

海外帰国生徒応募資格確認申込書(2024年4月入学用) 2枚中1枚目

記入年月日		20 年 月 日		記入者氏名												
志願者	フリガナ															
	氏名															
	生年月日	年 月 日生 歳(2024.3.31 現在)														
	現住所 (海外可)	〒														
	(出身) 在学	中学校名														
		所在地														
卒業年月日		年 月 卒業見込・卒業														
保護者	氏名	(父)		(母)												
	現住所 (海外可)	志願者と同じ(異なる場合は以下に記入) 〒														
	メールアドレス	(Gmail 以外のアドレスをお願いします)														
	電話番号		FAX													
日中の日本国内の 連絡先	氏名	志願者との関係()														
	住所	〒														
	メールアドレス															
	電話番号		FAX													
最終在外期間の 日本出国日※		志願者 年 月 日		保護者(父) 年 月 日		保護者(母) 年 月 日										
本帰国日(予定日)※		年 月 日		年 月 日		年 月 日										
連続した直近の在外年数		年 か月		年 か月		年 か月										
帰国後年数 (2024. 3.31 現在)		年 か月		年 か月		年 か月										
入学・進級した月を起点に、在学した国名・学校名を横書きに記入してください。																
4/1 の 年齢	日本 の 学年	GRADE YEAR	和暦 (H.R)	月 西暦	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
			H29	2017												※2018
			H30	2018												※2019
			H31 R1	2019												※2020
			R2	2020												※2021
			R3	2021												※2022
			R4	2022												※2023
			R5	2023												※2024

※一時帰国の期間は除きます。在留証明書の期間と一致するものです。

海外帰国生徒応募資格確認申込書(2024年4月入学用) 2枚中2枚目

●次の点についてお知らせください。資格確認志願者に当てはまる場合、□に✓をご記入ください。

- 志願者は、保護者全員と海外に在留していた / している。
- 志願者はどちらかの保護者と海外に在留していた / している。この時、志願者と同居していない保護者は、都内または海外に在留していた / している。
- 志願者はどちらかの保護者と海外に在留していた / している。この時、志願者と同居していない保護者は、国内都外に住んでいた / 住んでいる。
- 出願時には、志願者、保護者ともに帰国していない(日本に住民登録をしていない)。
- 出願時、中学校に在学している。(□ 都内 □ 都外)
* 帰国時、義務教育相当年齢であれば就学義務がありますので、ご注意ください。中学校に在籍することで、提出書類が変わります。
- IB の資格確認も受けており(予定も含む)、IB と国際学科で出願枠が一致しなくてはならないことを理解している。
例えば、IB が外国人枠での資格確認であれば国際学科は在京外国人枠、
IB が日本人枠での資格確認であれば国際学科は海外帰国生徒枠での資格確認となる。
- 日本以外の国籍を有している。
- 出願時、日本の高等学校、特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校に在籍していない。
- 出願時、志願者と保護者が同居し、都内に住所を有し、入学後も引き続き都内から通学する。

●次の書類が揃っているかご確認ください。書類があることを確認し、□に✓をお願いします。

①②③④⑤は全ての志願者が提出、⑥⑦⑧は必要な志願者のみ提出

全員提出

- ①志願者の氏名・国籍・生年月日が確認できる公的機関発行の書類
- ②保護者(原則父母)に伴って海外在住または在住していたことを証明する書類
- ③海外での在学を確認する書類
- ④学校教育9年の課程の修了(見込み)を証明する書類
- ⑤海外帰国生徒応募資格確認申込書(様式国際帰国5)

必要な志願者のみ

- ⑥どちらかの保護者が志願者と同居していなかった場合、その保護者が志願者の海外在住期間に都内か海外にいたことを証明する書類
- ⑦志願者と保護者(原則父母)のどちらか一方が帰国できない(父又は母のどちらか一方が志願者と同居する)場合、理由書(様式応7)及びその証明書(海外における勤務証明書(様式国際帰国4)等のコピー)
- ⑧特別な事情(勤務等)により保護者(原則父母)が帰国できず、志願者のみが帰国する場合は、志願者の保護者(原則父母)の一方が志願者の入学後1年以内に帰国し、都内に志願者と同居することが確実な場合のみ、保護者(原則父母)両方の勤務証明書(様式国際帰国4)等特別な事情を証明する書類のコピー

※担当者記入欄

担当者名	
出入国確認手段	<input type="checkbox"/> 海外在留証明書 <input type="checkbox"/> その他

記入例 海外帰国生徒応募資格確認申込書(2024年4月入学用)2枚中1枚目

※申込書は2枚あります。2枚目も忘れずにご記入・ご提出ください。

記入年月日		2023年11月5日	記入者氏名	国際 太郎												
志願者	フリガナ	コクサイ ハナコ														
	氏名	国際 花子														
	生年月日	2008年 5月 1日生 15歳(2024.3.31現在)														
	(出身) 在学	中学校名	目黒区立国際中学校													
		所在地	目黒区駒場 1-1-1													
卒業年月日	2024年 3月	卒業見込・卒業														
保護者	氏名	(父)国際 太郎		(母)国際 桃子												
	現住所(海外可)	〒153-0041 目黒区駒場 2-59-59 コーポ国際 506														
	メールアドレス	〇〇〇×××@▽▽▽.□□														
	電話番号	〇〇-□□□□-▽▽▽▽	FAX	〇〇-□□□□-▽▽▽▽												
海外在住中の場合の 日本国内の連絡先	氏名	国際一太郎		志願者との関係(祖父)												
	住所	〒153-0041 目黒区駒場 2-19-60														
	メールアドレス	〇〇〇×××@▽▽▽.□□														
	電話番号	〇〇-□□□□-▽▽▽▽	FAX	〇〇-□□□□-▽▽▽▽												
最終在外期間の 日本出国日※	志願者	保護者(父)	保護者(母)													
	2018年4月1日	2017年10月1日	2018年4月1日													
本帰国日(予定日)※	2023年6月30日		2023年6月30日		2023年6月30日											
連続した直近の在外年数	5年3か月		5年9か月		5年3か月											
帰国後年数 (2024.3.31現在)	年9か月		年9か月		年9か月											
入学・進級した月を起点に、在学した国名・学校名を横書きに記入してください。																
4/1 の 年齢	日本 の 学年	GRADE YEAR	和暦 (H.R)	月 西暦	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
8	小3		H29	2017	目黒区立国際小学校							※2018				
9		G3G4	H30	2018	アメリカ Naperville Elementary School							※2019				
10		G4G5	H31 R1	2019	アメリカ Naperville Elementary School							※2020				
11		G5G6	R2	2020	アメリカ Naperville Elementary School			イギリス Eaton Secondary School				※2021				
12		G6G7	R3	2021	イギリス Eaton Secondary School							※2022				
13		G7中2	R4	2022	Eaton Secondary School		イギリス ロンドン日本人学校			※2023						
14	中3		R5	2023	ロンドン日本人学校		目黒区立国際中学校			※2024						

※一時帰国の期間は除きます。在留証明書の期間と一致するものです。

記入例海外帰国生徒応募資格確認申込書(2023年4月入学用) **2枚中2枚目**
※申込書は2枚あります。こちらの2枚目も忘れずにご記入・ご提出ください。

- 次の点についてお知らせください。資格確認志願者に当てはまる場合、□に✓をご記入ください。
 - 志願者は、保護者全員と海外に在留していた / している。
 - 志願者はどちらかの保護者と海外に在留していた / している。この時、志願者と同居していない保護者は、都内または海外に在留していた / している。
 - 志願者はどちらかの保護者と海外に在留していた / している。この時、志願者と同居していない保護者は、国内都外に住んでいた / 住んでいる。
 - 出願時には、志願者、保護者ともに帰国していない(日本に住民登録をしていない)。
 - 出願時、中学校に在学している。(□ 都内 □ 都外)
 - * 帰国時、義務教育相当年齢であれば就学義務がありますので、ご注意ください。中学校に在籍することで、提出書類が変わります。
 - IBの資格確認も受けており(予定も含む)、IBと国際学科で出願枠が一致しなくてはならないことを理解している。
 - 例えば、IBが外国人枠での資格確認であれば国際学科は在京外国人枠、IBが日本人枠での資格確認であれば国際学科は海外帰国生徒枠での資格確認となる。
 - 日本以外の国籍を有している。
 - 出願時、日本の高等学校、特別支援学校の高等部、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校に在籍していない。
 - 出願時、志願者と保護者が同居し、都内に住所を有し、入学後も引き続き都内から通学する。

- 次の書類が揃っているかご確認ください。書類があることを確認し、□に✓をお願いします。
- ①②③④⑤は全ての志願者が提出、⑥⑦⑧は必要な志願者のみ提出

全員提出

- ①志願者の氏名・国籍・生年月日が確認できる公的機関発行の書類
- ②保護者(原則父母)に伴って海外在住または在住していたことを証明する書類
- ③海外での在学を確認する書類
- ④学校教育9年の課程の修了(見込み)を証明する書類
- ⑤海外帰国生徒応募資格確認申込書(様式国際帰国5)

必要な志願者のみ

- ⑥どちらかの保護者が志願者と同居していなかった場合、その保護者が志願者の海外在住期間に都内か海外にいたことを証明する書類
- ⑦志願者と保護者(原則父母)のどちらか一方が帰国できない(父又は母のどちらか一方が志願者と同居する)場合、理由書(様式応7)及びその証明書(海外における勤務証明書(様式国際帰国4)等のコピー)
- ⑧特別な事情(勤務等)により保護者(原則父母)が帰国できず、志願者のみが帰国する場合は、志願者の保護者(原則父母)の一方が志願者の入学後1年以内に帰国し、都内に志願者と同居することが確実な場合のみ、保護者(原則父母)両方の勤務証明書(様式国際帰国4)等特別な事情を証明する書類のコピー

※担当者記入欄

担当者名		
出入国確認手段	<input type="checkbox"/> 海外在留証明書	<input type="checkbox"/> その他